

評価基準項目及び評価点

	項目	評価基準	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分
事業実施に関すること (合計80点)	実施体制と経験・実績	本事業を遂行するための組織体制、人員配置（専門性含む）が適切か。また、類似事業やICTを活用した発達支援に関する実績が十分か。	20	16	12	8	4
	個人情報保護と倫理的配慮	業務上収集する個人情報の適正な管理、機密保持、倫理的配慮に関する具体的な方針や体制が示されているか。	20	16	12	8	4
	連携・報告体制と柔軟性	自治体との連携窓口の設置や、中間・最終報告書等の作成方針が明確か。 仕様変更や課題発生時における協議対応や柔軟性が期待できるか。	20	16	12	8	4
	事業遂行計画の実現性	提案された実施計画（スケジュール、リソース配分など）が現実的で、契約期間内に確実に遂行可能であるか。	20	16	12	8	4
提案事項に関すること (合計120点)	事業目的の理解度	事業の目的（環境整備、質の向上、全国活用への検証）を深く理解し、具体的な達成戦略が論理的に提示されているか。	20	16	12	8	4
	ICT活用支援の具体性	提案される支援手法が、対象児童の特性やニーズに合致し、具体的な支援内容が明確か。	10	8	6	4	2
	対象者ニーズへの適合性	本市在住の障害児及び保護者の特性や多様なニーズを十分に考慮しているか。 個別の状況に応じた支援を実施していくためのプロセスが具体的に示されているか。	20	16	12	8	4
	効果検証・データ分析	事業実施に必要な知識・専門性・経験を有することが期待でき、事業者として必要な支援体制が確保されているか。	20	16	12	8	4
	関係者との情報共有・連携体制	保護者及び関係機関との円滑な情報共有、連携を図る具体的な方法が提案されているか。 協議の場の設置・運営に関する計画があるか。	10	8	6	4	2
	成果物の作成	中間・最終報告書等を作成するにあたり、事業成果や課題をどのように収集・分析し、報告書に反映させていくかというプロセスが具体的に示されているか。	10	8	6	4	2
	地域特性への配慮	横須賀市の現状や地域資源、特性を考慮した上で、効果的な事業展開が期待できる提案となっているか。	20	16	12	8	4
	プレゼンテーションの説得力と質疑応答	提案内容が論理的かつ分かりやすく説明され、質疑応答に対する的確かつ誠実に対応しているか。	10	8	6	4	2